

劇団「むさしの座」第1回ラボ公演

# 三月ウサギ

作:筒井康隆 / 演出:広石一人

平成16年 5月23日(日)

昼の部 午後3時開演

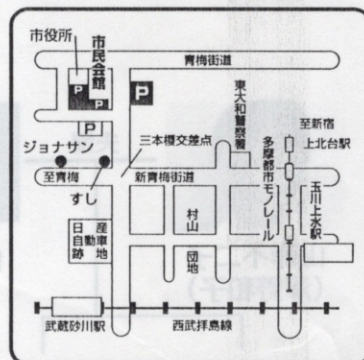
夜の部 午後7時開演

開場30分前 お早めに席にお着きください。

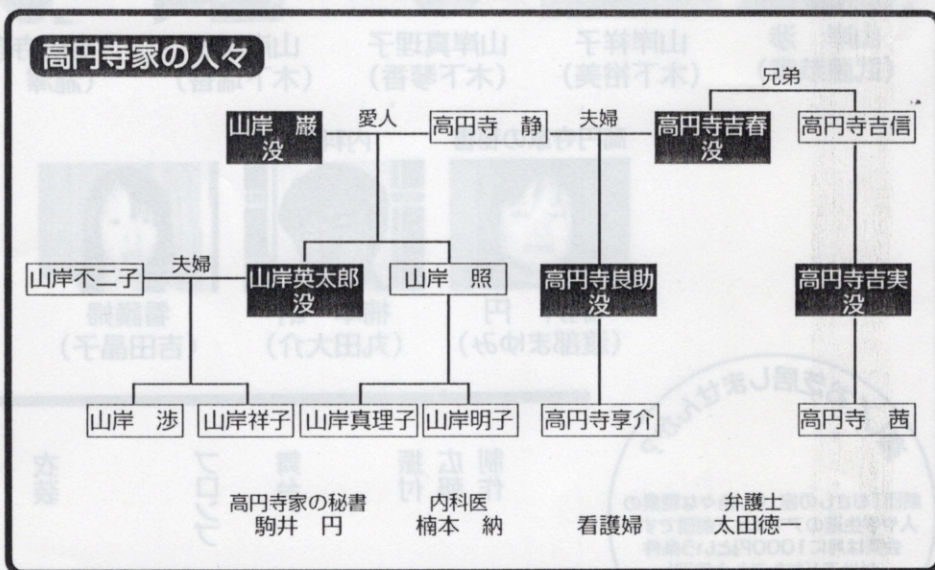
武蔵村山市民会館小ホール

《入場無料》

名門高円寺家に吹き荒れる  
どす黒い欲望の遺産相続騒動!!  
その鍵を握る人物、  
直系の孫・享介とは!?



※お車の方は市民会館駐車場(無料)をご利用下さい。



ラボ公演とは? 【ラボは、「ラボラトリー(研究室、実験室)」の略】

これまで春の公演は「稽古場公演」と称して、私たちの稽古場のひとつである武蔵村山市三ツ木地区会館で発表してきました。

しかし、会場の物理的制限、観に来てくださった方々の交通の便(主に駐車場の確保)などを考慮しまして、今回の春の公演は秋の公演と同じく、武蔵村山市民会館小ホールで発表する運びとなりました。

そこで「稽古場公演」という名を「ラボ公演」と改め、新たな気持ちで取り組みたいと思います。

# あらすじ

高円寺家には、高齢である静(しず)の危篤の知らせを聞きつけた、親戚一同が介している。静の身を案じる親族たち。しかしそれは、静の夫である大政治家、故・高円寺吉春の残した莫大な遺産を巡る、壮絶な相続争いの序章でもあった。いよいよ静が弁護士を呼んだのは、遺言書を書くためなのか、それともすでに遺言書が存在するのか、高円寺家の人々は、少しでも自分に有利に事が運ぶよう必死である。高円寺家ただひとりの直系の孫・高円寺享介がアメリカから帰ってくるとあって、相続人たちは、ますます気が気でない。いったいどんな人物なのか…？骨肉の相続争いという奇妙なカーニバルへの中で…欲深い人間の正気と狂気を、見事かつコミカルに描いた筒井作品です。劇団「むさしの座」が送る、あなたの心の裏側にせまる問題作です。

# キャスト



高円寺家の秘書	内科医	弁護士
駒井 円 (渡部まゆみ)	楠本 納 (丸田大介)	太田徳一 (酒井浩伸)
看護婦 (吉田晶子)		

# スタッフ

演出	広石一人
舞台監督	内野辰美
照明	久保田国夫
演出助手・音響	丸田大介
音響	酒井浩伸
音響操作	青山里奈
大道具	中崎麻寿
	武藤恭章
	木下裕美
	見延武子
	澤野和子
	渡部まゆみ
	梶 文子
	後藤道子
	青吐恵子
	吉田晶子
	木下瑞香
	木下琴香
	藤本恵美子
	柚木了子
	鈴木麻里
	吉岡あさ美
	瀧澤 正
	広石康子
制作	広 振
振付	報 付
舞台	
プロンプ	
衣装	

楽しくお芝居しませんか？

劇団「むさしの座」は、色々な職業の人や学生達のアマチュア劇団です。会費は月に1000円という条件だけでどなたでも大歓迎！

お問い合わせは  
reset@ff.ij4u.or.jp  
(RESET)まで

【劇団「むさしの座」公式サイト】  
<http://www16.big.or.jp/~reset2/za/>